



# TSUBOTAJUKU TOPICS

「塾生の人生を応援する」  
そんなコンセプトで贈る塾通信

## ★今月のトピックス★

### 「12月になりました」



こんにちは、坪田塾の中野です。

いよいよ12月。

つまりセンター試験まで50日を切ったということです。

坪田塾において、12月は一つの区切りです。

「現実」を見始めます。

どういふことか、今回のトピックスを是非ご一読ください。

## ● 12月の坪田塾カレンダー ●

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1/1	1/2	1/3	1/4

※12/22～冬期講習です。



坪田塾  
TSUBOTA JUKU

これまで塾生のみなさんは、志望校を目指して日々それぞれの教科の学習を、家での予習、塾での質問やチェックテスト、家での復習を繰り返し、先生たちもそんな皆さんを励ますために、アメと鞭を使い分け、いろんな言葉をかけてくれたと思います。

そして、12月。

センター試験 50 日前。

これからは、上で述べたように、「現実」（模試や過去問の結果）をふまえて、「今年ここは無理」、「ここなら受かりそう」、「最低限ここは受けておけ」など、敢えて容赦のない言葉をはっきりとかけていくこととなります。

ここで、センター試験の受験について少しお話しします。

坪田塾では、センター試験は国公立を志望する生徒さん以外にも、基本的に全員に受けるように伝えています。

（9月頃先生たちに「申し込めよー」と言われたと思います）

その理由は、以下の三つです。

- ① 国公立受験だけでなく、センター出願の私立受験で必要
- ② 受験本番の初っ端の試験という重要性
- ③ 万が一どこにも受からなかった場合の、私立の後期受験で必要

その上で、12月はず塾での作業は『センター試験の準備』にその主眼が置かれます。いま学習中のテキストはいったん打ち切ってでも（個別に特別な場合は除いて）、センター試験の対策を行っていきます。

センター試験はマーク式の選択問題ですが、だから簡単というわけではなく、生徒の中にはむしろ、記述よりマーク式の方が苦手、という子もいるくらいで、得点するにはそれなりの練習が必要です。

これから 50 日間、残り少ない時間とも言えますが、「まだ 50 日ある」と思うこともできます。今日（これを書いているのは 12 月 1 日です）から 50 日前と言えば、10 月 10 日ごろになるわけですが、その頃皆さんは、何をしていたでしょうか。

できるだけ細かく思い出してみてください。

・・・どうですか、ずいぶん前のような気がしませんか？



坪田塾  
TSUBOTA JUKU

実はまだ、いまからセンター試験の本番までそれと同じ時間があります。

あとは使い方です。

今月 22 日から、坪田塾でも冬期講習が始まります。

可能な限り塾に来ることをお勧めします。なぜなら結局、家で全力で集中できる子なら、そもそも塾には来ていないからです。

受験生の皆さんには文字通りのラストスパート。

そして、来年、再来年受験生の皆さんは、そんな先輩達の姿をしっかりと見ていてくださいね。

1分、1秒でも惜しむことなく、今まで積み上げてきたものをぶつけてください。

先生たちは最後まで支えていきます。